



さくら 京都府立植物園

5x7 210mm

望まれている写真とは

会長 鈴木 克彦

写真展で望まれているものはなんですか？公的美術館で我が『日本大判写真展』が展示できるようになって15回目の作品展示が、今年は京都市美術館 耐震工事のため、3年間のお休みとなって2018年は神戸市元町の「兵庫県民会館 県民アートギャラリー」、2019年は同じく神戸市灘区の「兵庫県立美術館 原田の森ギャラリー」での開催となりました。京都の写真ファンから「神戸はちょっと遠いよねえ」の声もかかりました。「そだねえー」とも言いがたく「是非見に行ってくださいよ」と2018展の入場券を渡しておきました。さてその方が、神戸展かまたは名古屋展に足を運んでいただけたかどうかは、まだ確認は取っていません。

ベースキャンプ地とでも言いたい京都市美術館は、東京都美術館に次ぐ日本でも有数の美術館であり、ここでの写真による本館展示は我々の『日本大判写真展』が切り開いたものです。爾来14回を重ねており、2021年に改装なった本館に帰れます。2020年は、別館での展示であり、まずは京都に戻ってきますが、これからが日本大判寫眞家協会の底力を発揮したいところです。

写真ファンは我々の写真にどのような思いで見に来てくれるのか？単にプリントが大きいからではないと思いますよ。ますます遠のいているフィルムへの郷愁、また大判ならではの精緻で滑らかなグラデーションなど「望まれている写真」とはを深く考えましょう。

2018 神戸展の報告

運営委員長 田中 明

3月13日(火)午前中の作品搬入と会場の設営の後、午後1時より2018神戸展が開幕の運びとなりました。



今年は京都市美術館の改修工事の関係で、会場を兵庫県民会館2階 県民アートギャラリーに移しての神戸展開催となりました。会場の変更に伴い来場者数が気掛かりでしたが、会期中の晴天にも恵まれ1300名を超える来場者の皆様に展示作品を観覧戴く事ができました。神戸展開催中の会場当番には、多くの会員の皆様にご協力を賜り、無事に神戸展の開催を終えることができました。これも偏に会員各位のご協力の賜物と、この場を借り、厚く御礼申し上げます。

神戸展は終了致しましたが、この後、4月3日(火)より名古屋市博物館3階ギャラリーにて名古屋展が開幕を迎えます。名古屋展の搬入作業は前日の4月2日(月)午後、搬出作業は最終日の8日(日)15:00から行います。名古屋展の会場準備・運営・搬出に付きまして、引き続き名古屋支部会員並びに全国の会員諸氏のご協力を戴きます様、宜しくお願い申し上げます。

展示作品につきましては、先月号にてご連絡の通り、名古屋展終了後に飾付け担当のマルイ美術様より、順次、**着払いにて発送致しますので、受領時に運賃のお支払い**をお願い致します。なお、配送時に受け取り頂けずに発送元のマルイ美術様へ返送された場合は、**再発送はせず作品は廃棄処分**となりますので、各位が不在時の作品受取については十分ご注意ください。

4月研究会の開催について

研究会担当 垣内 晃

先月号にて「3月、4月は「日本大判写真展」開催の為、研究会はお休みとなります」と連絡致しましたが、2018展反省会をテーマとして4月研究会を開催することとなりましたので、以下の通りご案内致します。

日時：4月21日(土)13:30~17:00

場所：大阪写真会館 **4階会議室**

内容：

1. 2018展のレビュー
2. 2019展の開催概要の検討
3. その他 連絡事項

4月は作品の投影は行いません。次回の**作品投影は5月研究会より再開**致します。皆様の春の撮影シーズンに撮られた力作をお寄せ下さい。

なお、**7月より平成30年度の研究会と2019展出展作品の審査を開始**致します。今年の桜は撮られましたでしょうか。7月の2019展出展作品審査の開始に向け、力作を沢山撮り溜めて戴く様、お願い致します。

5月 日帰り撮影会のご案内

撮影会担当 高田 幸二

別紙同封致します案内の通り、5月 日帰り撮影会「綾部市 シャガ群生地撮影会」を開催致します。各位、奮ってご参加下さい。

日時：平成30年5月12日(土)午前10時集合
参加される方は、同封のハガキにて5月7日(月) (当日消印有効)までに参加申し込みの連絡をお願い致します。(お手数ですが、62円切手を貼付して投函をお願い致します)

